

亀山サンシャインパーク

亀山サンシャインパークは、伊勢志摩から東紀州地域の玄関口に位置する東名阪自動車道亀山PAに隣接する面積14.2㍓の総合公園です。休憩施設や情報サービスのある「ハイウェイオアシス」として整備を行い、平成15年にバーベキュー広場、複合遊具、園路等を供用開始し、平成17年に全面開園しています。高速道上下線からの入園が可能であり、第3セクター経営のオアシス館において、飲食店や地元名産品などの販売店は、大変賑わっております。散策、家族連れ、高速道路利用者の休憩場所としての利用が多いのが特徴です。

【公園の基本的事項】

(1) 施設の設置目的

水と緑が織り成すオアシスとして高速道路の利用者に滞在型の休息空間を提供するとともに、レクリエーション活動、健康づくりなどの地域住民の憩いの場を提供する。

(2) 施設運営の基本的な方向性（基本方針）

- ・ 亀山サンシャインパークの果たす役割や効用の最大化
- ・ より良いサービスの提供、適切かつ効率的な公園の管理運営

(3) 利用者の推移

- ・ H29年度 819,718人
- ・ H28年度 865,278人
- ・ H27年度 922,590人